

## 令和3年度社会福祉法人花ノ木事業計画

社会福祉の主たる担い手である社会福祉法人として、自律的に経営基盤の強化を図り、利用児・者の人権を尊重した福祉、医療サービスを提供するとともに、複雑多様化する課題に積極的に対応すべく、令和3年度においては、これまでの経験を踏まえ、未来を見据えた公益法人にふさわしいガバナンスと透明性を備えた事業を次のとおり展開する。

### 1 中・長期計画の策定

施設診断、第三者評価及び職員の意識調査等を踏まえ、法人設立40年の成果を礎に所属横断的に職員の力を結集し、京都市内全域との連携を図りながら、未来を見据えた中・長期計画を策定する。

### 2 入所者の生活環境の改善に資する施設設備の整備充実

中・長期計画に基づき、入所者の生活環境の改善に資するため、プライバシーに配慮し、経年劣化等にも対応した施設設備の機能回復など建造物の長期活用を図る施設整備計画を策定する。加えて新型コロナウイルスなど感染症に対応できる病床配置を検討する。

また、入所者の医療的な処遇改善に資するため、移動が可能な「簡易レントゲン装置」や筋力低下予防のための「ワイヤレス筋電計システム」等を導入する。

### 3 家庭での子育て支援の取組

在宅の重症心身障害児・者や保護者への多様なサービス提供体制（グループホームを含む）を検討するとともに、在宅支援機能の充実を図り、重度心身障害児・者のくらしを総合的に支援することを目指す。

### 4 地域支援の取組

社会福祉法人の役割である地域貢献を果たすため、花ノ木のもつ資源を活用し、短期入所の促進を図るとともに、発達障害児の支援については、医療、福祉支援に教育的支援を加えた多様なサービスを展開し、就学後の発達支援を充実する。

また、地域支援の中核となる総合施設を目指し、他圏域も視野に入れた事業展開を検討する。

### 5 経営、財政及び人事育成

(1) 経営及び財政の強化を図るため、適正な予算管理と執行管理の徹底を図るとともに、各事業分野における事業の点検・見直しを行い、事務事業の改善を進める。

また、中・長期計画を推進するための財源確保に取り組む。

(2) 適正な人事評価を行い、キャリアパス制度の構築、職員の資質向上のための階層別研修、音楽、絵画など入所者の日常生活支援のための研修等に派遣するほか、長期的な視野にたって人材育成に努め、魅力ある職場づくりを図るとともに、必要な人材の確保に努める。

また、新型コロナウイルスの対応等職員のがんばりに報いる処遇の改善を行う

### 6 防災対策の充実

頻発する地震や異常気象、火災に備えるため、BCPの適切な見直しを行うとともにこれに基づいた防災訓練を施設全体で計画的に実施し、適応体制を確立する。

災害時に必要となる支援を速やかに行うため体制を再検討し、自施設のみでなく地域の一般避難所の支援ができるよう地域との連携を行う。